



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 日東紡

コード番号 3110

URL <http://www.nittobo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役兼代表執行役 (氏名) 白鳥 克忠

問合せ先責任者 (役職名) 執行役経営企画部長 (氏名) 辻 裕一 (TEL) 03-4582-5040

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績 (平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	21,133	6.5	2,053	44.1	2,086	28.6	900	17.8
26年3月期第1四半期	19,842	△4.0	1,424	△8.2	1,622	13.8	764	0.5

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 2,063百万円(29.7%) 26年3月期第1四半期 1,590百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	4.52	—
26年3月期第1四半期	3.84	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第1四半期	138,003	64,643	46.3
26年3月期	136,294	63,371	45.9

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 63,833百万円 26年3月期 62,558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成27年3月期の配当予想につきましては、未定であります。

3. 平成27年3月期の連結業績予想 (平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	44,000	6.0	3,500	10.6	3,200	3.5	1,600	8.5	8.03
通期	90,000	5.8	6,500	0.4	6,000	△7.8	3,200	△17.1	16.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	247,677,560株	26年3月期	247,677,560株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	48,394,201株	26年3月期	48,390,553株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	199,285,181株	26年3月期1Q	199,278,696株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記業績予想に関する事項は、[添付資料]2ページ記載の「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 平成27年3月期の配当予想額につきましては、業績動向などを勘案した上で、開示が可能となり次第速やかに開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が続きましたが、個人消費や住宅投資などの国内需要には一時的に弱い動きも見られました。また、米国経済は回復基調でしたが、アジア経済の成長鈍化など先行き不透明な状況も続き、更に原燃料の価格上昇の影響もありました。

繊維事業は、衣料品消費の低迷が続くなか、コストダウンや新商品の開発などに努めました。

原繊材事業は、高付加価値品を中心に、強化プラスチック用途や電子材料用途の製品の拡販に努めました。

機能材事業は、スマートフォンや通信インフラなどの堅調な需要に対応し、電子材料用途並びに産業資材用途向けのガラスクロス製品などの販売に注力しました。

設備材事業は、産業用途・建築土木用途向けのグラスファイバー・グラスウール製品の需要に対して安定供給に努めました。

環境・ヘルス事業は、メディカル分野、飲料分野、エンジニアリング分野及びグリーンビジネス分野で販路拡大を進めました。

その他の事業は、不動産・サービス事業などの収益確保に取り組みました。

この結果、日東紡グループの売上高は211億33百万円（前年同四半期比6.5%増）、営業利益は20億53百万円（前年同四半期比44.1%増）、経常利益は20億86百万円（前年同四半期比28.6%増）、四半期純利益は9億円（前年同四半期比17.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、株式の追加取得により、NITTOBO ASCO Glass Fiber Co., Ltd. を持分法適用関連会社から連結子会社に変更しております（同社は、平成26年5月30日付で、NITTOBO ASIA Glass Fiber Co., Ltd. に社名変更しております。）。

上記の変更を踏まえ、当第1四半期連結会計期間末における総資産は1,380億3百万円となり、前連結会計年度末に比べて17億9百万円増加しました。主な要因は、有形固定資産の増加などです。

負債は733億60百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億37百万円増加しました。主な要因は、短期借入金の増加などです。

純資産は646億43百万円となり、自己資本比率は46.3%と前連結会計年度末に比べ0.4ポイント上昇しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第1四半期連結累計期間の実績及び足元の業績動向を踏まえ、第2四半期連結累計期間の連結業績予想を以下のとおり修正いたします。

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 44,000	百万円 2,800	百万円 2,700	百万円 1,300	円 銭 6.52
今回修正予想(B)	44,000	3,500	3,200	1,600	8.03
増減額(B)－(A)	0	700	500	300	—
増減率(%)	0.0	25.0	18.5	23.1	—
前第2四半期 連結累計期間実績	41,509	3,164	3,092	1,475	7.40

また、通期の連結業績につきましては、平成26年5月12日に公表した業績予想からの変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について退職給付の見込支払日までの平均期間とする方法から退職給付の支払見込期間ごとに設定された複数の割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。なお、当該変更による影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,350	8,227
受取手形及び売掛金	25,489	26,400
商品及び製品	6,160	6,434
仕掛品	2,921	3,285
原材料及び貯蔵品	14,602	14,830
繰延税金資産	1,710	1,316
その他	2,000	2,329
貸倒引当金	△23	△22
流動資産合計	63,211	62,802
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,575	14,157
機械装置及び運搬具(純額)	6,158	8,367
土地	17,688	18,602
リース資産(純額)	3,967	3,902
建設仮勘定	211	558
その他(純額)	551	577
有形固定資産合計	42,152	46,166
無形固定資産		
投資その他の資産	2,134	2,210
投資有価証券	20,179	18,927
長期貸付金	15	15
繰延税金資産	7,144	6,458
その他	1,500	1,467
貸倒引当金	△44	△44
投資その他の資産合計	28,795	26,824
固定資産合計	73,082	75,201
資産合計	136,294	138,003

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,759	8,888
短期借入金	4,255	5,149
1年内返済予定の長期借入金	8,921	9,055
リース債務	573	575
未払法人税等	983	323
賞与引当金	1,322	535
事業構造改善引当金	180	180
その他	5,201	6,909
流動負債合計	30,197	31,616
固定負債		
長期借入金	17,648	17,054
リース債務	4,009	3,925
繰延税金負債	63	33
修繕引当金	4,862	5,110
退職給付に係る負債	14,546	14,085
その他	1,593	1,533
固定負債合計	42,725	41,743
負債合計	72,923	73,360
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,699	19,699
資本剰余金	23,107	23,107
利益剰余金	27,082	27,205
自己株式	△8,915	△8,917
株主資本合計	60,973	61,095
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,993	4,810
為替換算調整勘定	△57	136
退職給付に係る調整累計額	△2,350	△2,208
その他の包括利益累計額合計	1,585	2,738
少数株主持分	812	809
純資産合計	63,371	64,643
負債純資産合計	136,294	138,003

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	19,842	21,133
売上原価	13,954	14,524
売上総利益	5,888	6,608
販売費及び一般管理費	4,463	4,555
営業利益	1,424	2,053
営業外収益		
受取利息	7	3
受取配当金	307	244
持分法による投資利益	47	41
受取賃貸料	21	20
為替差益	125	0
その他	36	59
営業外収益合計	545	371
営業外費用		
支払利息	122	113
退職給付会計基準変更時差異の処理額	111	111
その他	112	112
営業外費用合計	347	337
経常利益	1,622	2,086
特別損失		
固定資産処分損	17	44
段階取得に係る差損	—	417
特別損失合計	17	462
税金等調整前四半期純利益	1,605	1,623
法人税、住民税及び事業税	221	217
法人税等調整額	610	495
法人税等合計	831	713
少数株主損益調整前四半期純利益	773	910
少数株主利益	9	10
四半期純利益	764	900

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	773	910
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	312	817
為替換算調整勘定	390	△183
退職給付に係る調整額	—	142
持分法適用会社に対する持分相当額	115	377
その他の包括利益合計	817	1,152
四半期包括利益	1,590	2,063
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,581	2,053
少数株主に係る四半期包括利益	9	9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	繊維事業	原織材事業	機能材事業	設備材事業	環境・ヘルス事業	その他(注)1	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高								
外部顧客への売上高	1,505	4,740	4,585	5,089	3,548	373	—	19,842
セグメント間の内部売上高又は振替高	0	1,457	872	491	84	71	△2,977	—
計	1,505	6,198	5,457	5,580	3,633	444	△2,977	19,842
セグメント利益又は損失(△)	6	377	594	241	366	86	△248	1,424

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△248百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	繊維事業	原織材事業	機能材事業	設備材事業	環境・ヘルス事業	その他(注)1	調整額(注)2	四半期連結損益計算書計上額(注)3
売上高								
外部顧客への売上高	1,417	5,453	5,069	5,235	3,604	353	—	21,133
セグメント間の内部売上高又は振替高	3	1,680	936	602	65	56	△3,344	—
計	1,421	7,133	6,005	5,837	3,670	409	△3,344	21,133
セグメント利益又は損失(△)	△29	542	860	367	400	71	△158	2,053

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業、サービス事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△158百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、より柔軟に事業運営を行うことを目的とし、また適切な経営情報の開示に資するため、前第2四半期連結会計期間より従来の「グラスファイバー事業」を「原繊材事業」、「機能材事業」及び「設備材事業」の3つに分割し、「繊維事業」、「原繊材事業」、「機能材事業」、「設備材事業」及び「環境・ヘルス事業」の5つを報告セグメントとしております。

「原繊材事業」におきましては、グラスファイバー原繊製品（ヤーン、ロービング、チョップドストランド等）の製造及び販売が含まれております。

「機能材事業」におきましては、グラスファイバー機能製品（ガラスクロス等）の製造及び販売が含まれております。

「設備材事業」におきましては、産業資材用途グラスファイバー製品の製造及び販売、グラスウール製品（断熱材用途）の製造及び販売が含まれております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成しており、前第1四半期連結累計期間の「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」に記載しております。